

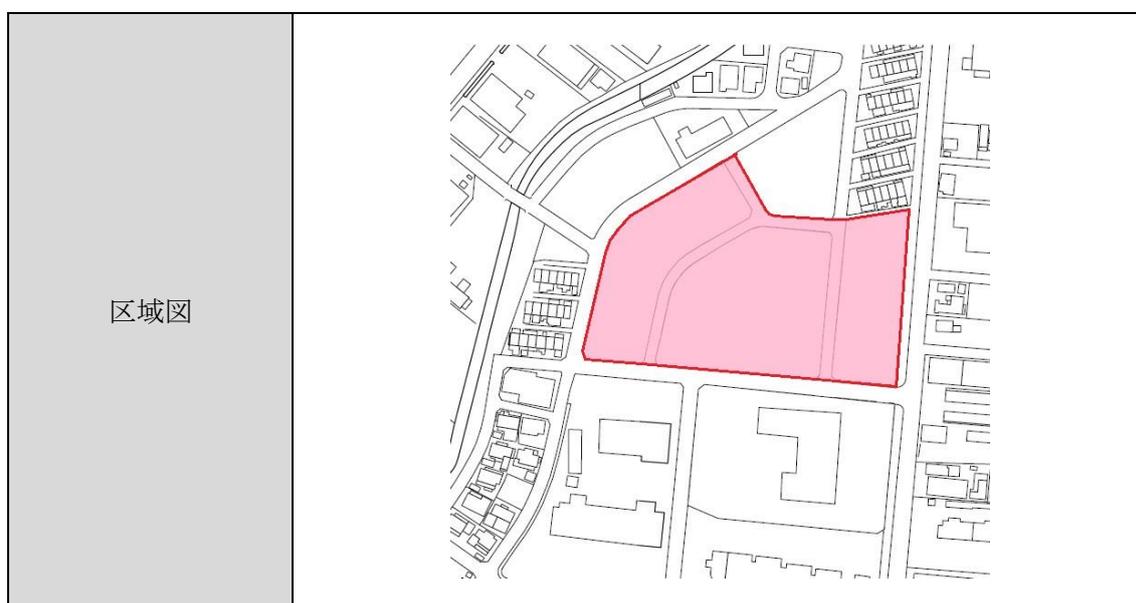
令和6年度 敦賀市市有財産に関するサウンディング型市場調査  
対話結果の公表について

1. サウンディング型市場調査の概要について

敦賀市では、市営住宅の跡地である旧和久野住宅敷について、土地の有効活用及び立地地域の活性化を目的として、民間事業者からの自由な事業提案や意見等を把握するためサウンディング型市場調査を実施しました。

サウンディング型市場調査の対象の財産は、次のとおりです。

名称	所在	地番	地積 (㎡)
旧和久野住宅敷	敦賀市新和町1丁目	4番1の一部	1,854.31 ㎡
		4番2	903 ㎡
		4番3の一部	69.72 ㎡
		11番	3,695.49 ㎡
		12番	5,417.62 ㎡
		26番(市道)	1,081 ㎡



(1) サウンディング型市場調査の実施スケジュール

日付	内容
令和6年09月06日(金)	実施要領の公表
令和6年09月06日(金)～10月18日(金)	現地見学(自由見学)
令和6年09月06日(金)～10月04日(金)	サウンディング参加申込

日 付	内 容
令和6年11月06日（水）・08日（金）	サウンディング実施日（2日間）
令和6年12月17日（火）	サウンディング結果の公表

(2) 民間事業者との対話の視点及びポイント

このサウンディング型市場調査では、下記の項目を中心にして、参加者から事業提案を受け、その提案に対する対話を実施しました。

【事前提案項目】

事業内容／事業参入の見通し／期待される効果／立地の特性を活かしたポイント／標準的なスケジュール／想定される事業金額／支障となる事項／市に期待する支援／その他必要な取り組みや今後検討すべき事項

2. サウンディング型市場調査の対話の結果について

参加事業者数：2事業者

(1) 事業の概要

①事業内容

- ・複合商業施設
- ・オープンスペース（公園等）に併設する商業施設（飲食店や物販店等）
- ・物販店舗と物流企業

②事業によって期待される効果

- ・地域の活性化
- ・賑わい創出
- ・雇用の創出
- ・資産価値の向上

③立地の特性

- ・生活道路に面しているため商業テナントを誘致できる可能性がある
- ・インターチェンジまでの距離が近く物流企業の参入に向いている
- ・前面の道路沿いに物販店が少ないため、物販店が誘致されれば、利便性が向上する

(2) 事業の実施にあたり支障となる事項や市に求める支援、配慮等

- ・用途地域の変更が必要（現状、第一種中高層住居専用地域）
- ・敷地内の市道を一体の土地として活用する必要がある
- ・周辺住民から商業開発に関する理解を得る必要がある

- ・オープンスペースの整備は市の負担を希望する
- ・開発後に市に移管する部分の整備など市の一部又は全部負担を希望する

(3) その他

- ・公共施設の集約化による再整備や公共施設と民間施設の複合施設の整備も検討できる
- ・対象土地を分割して利活用することもできる

3. サウンディング型市場調査の結果を踏まえた今後の予定について

今回のサウンディング型市場調査では、上記以外にも契約方法や事業の公募の開始時期など、貴重な御意見や御提案をいただきました。今後は、いただいた御意見も参考にし、利活用策の検討を進めてまいります。

〒914-8501 福井県敦賀市中央町2丁目1番1号  
敦賀市役所 総務部 契約管理課公有財産マネジメント推進室  
TEL : 0770-22-8105 FAX : 0770-22-8262  
Email : kouzai@ton21.ne.jp